

No.10 日本の歴史 9	年 組
	名前

/ 9 問
-------

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 江戸時代えどじだいの中ごろから、江戸、大阪、京都きょうとや各地じょうかまちの城下町じょうかまちの芝居小屋しばいごやでは、(① ) や人形浄瑠璃にんぎょうじょうるりが人気を集めました。

「菅根崎心中そねさきしんちゆう」などの作品を残しました。



2 人々の人気を集めた (①) や人形浄瑠璃の作者である (②) は、変化に富んだ約150編の脚本きゃくほんを書きました。

3 当時の世の中や人々の様子を、美しい多色刷りの版画として刷ったものを (③) といいます。

浮世絵うきよえは、海外の人々にも鑑賞かんしょうされました。



4 「東海道五十三次とうかいどうごじゅうさんじ」で東海道の名所風景をえがいた人物は (④) です。

5 オランダ語で西洋の学問や文化を学ぶ学問を (⑤) といいます。

オランダ語の医学書を苦心してほん訳しました。



6 前野良沢まえのりょうたくや (⑥) らは、西洋の解剖書かいぼうしょをほん訳した「解体新書かいたいしんしょ」を出版しました。

7 西洋の技術で全国の海岸を測量し、正確な日本全図をつくった人物は (⑦) です。

江戸で天文学や測量術を学びました。



8 仏教ぶつぎょうや儒教じゅうぎょうなどが中国から伝わる前の日本人がもっていた考え方を研究する学問を (⑧) といいます。

9 「古事記こじき」の研究に全力を注ぎ、「古事記伝こじきでん」という書物を完成させた人物は (⑨) です。

社会や政治にも目を向けるようになりました。



江戸時代後半には、新しくどのような文化や学問が生まれたのかな。



【解答】

- ① 歌舞伎かぶき
- ② 近松門左衛門ちかまつもんざ えもん
- ③ 浮世絵うきよえ
- ④ 歌川広重うたがわひろしげ
- ⑤ 蘭学らんがく
- ⑥ 杉田玄白すぎたげんぱく
- ⑦ 伊能忠敬いのうただたか
- ⑧ 国学こくがく
- ⑨ 本居宣長もとおりのりなが